

有歯補綴咬合学講座  
(Department of Fixed Prosthodontics and Occlusion)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. 細木真紀\*, 田上直美\*<sup>2</sup>, 渡邊 恵\*<sup>3</sup>, 山瀬 勝\*<sup>4</sup>, 飯田俊二\*<sup>5</sup>, 舞田健夫\*<sup>6</sup>, 大平千之\*<sup>7</sup>, 大久保力廣\*<sup>8</sup>, 秋葉陽介\*<sup>9</sup>, 服部正巳\*<sup>10</sup>, 峯 篤史\*<sup>11</sup>, 高 永和\*<sup>12</sup>, 鳥井克典, 松香芳三\*, 志賀 博\*<sup>4</sup>, 市川哲雄\*<sup>3</sup>. 歯科金属による金属アレルギーの臨床病態と補綴学的対応に関する多施設調査. 日本歯科医学会誌 2015 ; 34 : 44-48.
2. 村田比呂司\*<sup>13</sup>, 志賀 博\*<sup>4</sup>, 大久保力廣\*<sup>8</sup>, 渋谷友美, 近藤尚知\*<sup>7</sup>, 櫻井 薫\*<sup>14</sup>, 田中順子, 松香芳三\*, 水口俊介\*<sup>15</sup>, 鱒見進一\*<sup>16</sup>, 大川周治\*<sup>17</sup>, 西 恭宏\*<sup>18</sup>, 越野 寿\*<sup>19</sup>, 佐々木啓一\*<sup>20</sup>, 赤川安正\*<sup>21</sup>, 川良美佐雄\*<sup>22</sup>, 菊谷 武\*<sup>23</sup>, 吉田光由\*<sup>24</sup>, 古谷野潔\*<sup>25</sup>. 高齢者の栄養障害に義歯装着がもたらす効果と高齢義歯装着者への摂食・栄養指導のガイドラインに関するプロジェクト研究. 日本歯科医学会誌 2015 ; 34 : 54-58.
3. Kakudo M, Mukai N, Tanaka J, Tanaka M. Ultrasonographic examination of how occlusal support is established by tongue movements during mastication. *J Osaka Dent Univ* 2015 ; 49(1) : 1-10. (大阪歯科大学学術研究奨励助成金 14-06)
4. Komasa S, Su YM, Taguchi Y, Yamawaki I, Tsutsumi Y, Kusumoto T, Nishizaki H, Miyake T, Umeda M, Tanaka M, Okazaki J. Bioactivity of titanium surface nanostructures following chemical processing and heat treatment. *J Hard Tissue Biol* 2015 ; 24(3) : 257-266. (科研費 基盤研究 (C) 15K11185, 若手研究 (B) 26861664)
5. Komasa S, Taguchi Y, Nakazawa Y, Kusunoki T, Tashiro Y, Kusumoto T, Nishizaki H, Komasa Y, Okazaki J. Effect of a nanosheet surface structure of titanium on initial attachment of cells. 日本口腔リハビリテーション学会雑誌 2015 ; 28(1) : 1-10.
6. 山村高也, 大河貴久, 伊東優樹, 福本貴宏, 藤井孝政, 田中昌博. CAD/CAM 用コンポジットレジンプロックと追加築盛レジンとの接着強さに対する表面処理材の影響. 接着歯学 2015 ; 33(4) : 170-174.
7. 伊東優樹, 大河貴久, 山村高也, 福本貴宏, 中川修佑, 藤井孝政, 田中昌博. 汚染金属と接着性レジンセメントの接着強さに低温大気圧プラズマ処理が与える影響. 接着歯学 2015 ; 33(4) : 175-180.
8. Terauchi R, Arai K, Tanaka M, Kawazoe T, Baba S. Effect of difference in occlusal contact area of mandibular free-end edentulous area implants on periodontal mechanosensitive threshold of adjacent premolars. *Springer Plus* 2015 ; 4 : 703 (6 pages).

9. Kaida K, Honda Y, Hashimoto Y, Tanaka M, Baba S. Application of green tea catechin for inducing the osteogenic differentiation of human dedifferentiated fat cells in vitro. *Int J Mol Sci* 2015 ; 16(12) : 27988-28000.
10. Kubo H, Torii K, Yamamoto M, Yasui Y, Tsurumi A, Tatsuta M, Sato M, Tanaka J, Tanaka M. Dentist questionnaire for the dual-arch impression technique. *日本口腔リハビリテーション学会雑誌* 2015 ; 28(1) : 21-29.
11. Tanaka J, Mukai N, Kakudo M, Tanaka M. Oral health status and food modification for the elderly with low level of care needed in the service-added homes for the elderly. *Oral Sci in Jpn* 2015 ; 2015 : 71-74.

## 2) 学会発表

1. 篠永ゆかり, 護邦英俊, 蠅庭秀也, 谷本啓彰, 鳥井克典, 上野美奈, 福澤美智子, 野木弥栄, 円山由郷, 内藤 徹, 大久保直, 松本和浩, 山本一世, 覚道健治. 感染予防対策に対する臨床研修歯科医の意識調査. 第30回日本環境感染学会総会・学術集会 2015. 2. 21 神戸市.
2. Komasa S, Taguchi Y, Xing H, Kusumoto T, Fujio M, Terada T, Nishizaki H, Okazaki J. Effects of titanium surfaces with nanonetwork structures formed by treatment with various alkali concentration on osteogenic differentiation. 93rd General Session & Exhibition of the IADR 2015. 3. 13 Boston, Massachusetts, USA.
3. Kusumoto T, Komasa S, Taguchi Y, Umeda M, Okazaki J, Tanaka M. Effect of nanosheet surface structure of titanium alloys on cell differentiation. 93rd General Session & Exhibition of the IADR 2015. 3. 13 Boston, Massachusetts, USA.
4. Imai A, Sakai K, Kurauchi N, Nakamura M, Uemura N, Hieda A, Baba S, Tanaka M. Viscosity measurement of saliva with electro-magnetically spinning viscometer. 93rd General Session & Exhibition of the IADR 2015. 3. 14 Boston, Massachusetts, USA.
5. Kakudo M, Fukumoto T, Sato M, Tanaka J, Tanaka M. Ultrasonographic observation of masticational tongue movements in the SDA patient. 2015 Biennial Joint Congress of JPS-CPS-KAP 2015. 4. 11 Hakone, Japan.
6. Komasa S, Taguchi Y, Kusumoto T, Nishizaki H, Okazaki J. Effect of TNS-modified structure of titanium alloys on cell differentiation. 2015 Biennial Joint Congress of JPS-CPS-KAP 2015. 4. 12 Hakone, Japan.
7. 覚道昌樹, 向井憲夫, 佐藤正樹, 田中順子, 田中昌博. 超音波画像を用いた咀嚼時舌動態の観察 - 下顎両側遊離端義歯の装着が与える影響 -. 日本顎口腔機能学会第54回学術大会 2015. 4. 18 鹿児島市.
8. 田中順子, 堤 義文, 覚道昌樹, 向井憲夫, 田中昌博. サービス付き高齢者向け住宅における介護度の低い高齢者の食形態および口腔内状況. 第69回日本口腔科学会学術集会 2015. 5. 14 大阪市.

9. 福本貴宏, 鶴身暁子, 覺道昌樹, 伊東優樹, 中川修佑, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. バルサルバ法を用いた体幹固定時の下顎位の検討. 日本補綴歯科学会第124回学術大会 2015. 5. 30 さいたま市.
10. 藤尾美穂, 小正 聡, 蘇 英敏, 関野 徹\*<sup>26</sup>, 楠本哲次, 西崎 宏, 田中昌博, 岡崎定司. 濃アルカリ処理により純チタン金属表面に析出させたナノ構造への加熱処理の影響. 日本補綴歯科学会第124回学術大会 2015. 5. 30 さいたま市.
11. 山本真由, 鳥井克典, 大河貴久, 藤井孝政, 堤 義文, 佐藤正樹, 田中順子, 田中昌博. スマイル時に金属色が露出した口元写真に対する注視点の観察. 日本補綴歯科学会第124回学術大会 2015. 5. 31 さいたま市.
12. 福本貴宏, 鶴身暁子, 杉立尚城, 伊東優樹, 覺道昌樹, 田中昌博. コンタクトスポーツ中の顎口腔機能の検討 -日本拳法における防御反応-. 第26回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会 2015. 6. 21 新潟市.
13. 岸本直隆, 向井憲夫, 本田義知, 田中昌博, 百田義弘. 歯科治療時の偶発症対応シミュレーションコースの開発とその教育効果. 第34回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2015. 7. 10 鹿児島市.
14. 中川修佑, 覺道昌樹, 大河貴久, 田中順子, 田中昌博. 「支台歯形成 AR ナビゲーション」を用いたサポートシステムのアンケート調査. 第34回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2015. 7. 10 鹿児島市.
15. 覺道昌樹, 松尾信至, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 超音波画像を用いた咀嚼時舌運動動態の観察 -下顎両側遊離端義歯の装着が与える影響-. 第21回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 2015. 9. 12 京都市.
16. 小正 聡, 田口洋一郎, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. 純チタン金属表面に析出されたナノ構造への加熱処理がラットの骨髄細胞の硬組織分化誘導に与える影響について. 第45回日本口腔インプラント学会学術大会 2015. 9. 23 岡山市.
17. Taguchi Y, Xing H, Komasa S, Kusumoto T, Yamawaki I, Okazaki J, Umeda M. Effects of NaOH modified titanium nanosurface on osteogenesis in the context of porphyromonas gingivalis lipopolysaccharide exposure. 24th European Association for Osseointegration 2015. 9. 26 Stockholm, Sweden.
18. Tanaka M. Focus on the intercuspal position. 38th Annual Scientific Meeting & Exhibition of the Association for Dental Sciences of the Republic of China 2015. 10. 16 Taipei, Taiwan.
19. 小正 聡, 田口洋一郎, 蘇 英敏, 藤尾美穂, 西崎真理子, 内藤大介, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. グルコース濃度の変化が TNS 析出純チタン金属表面に及ぼす影響について. 平成27年度日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会 2015. 11. 7 神戸市.
20. 福本貴宏, 鶴身暁子, 杉立尚城, 松尾信至, 中川修佑, 田中順子, 田中昌博. 筋活動開始時間を指標とした防御反応時の顎口腔機能の検討 -スポーツ経験による比較-. 平成27年度日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会 2015. 11. 7 神戸市.

21. 山村高也, 大河貴久, 伊東優樹, 藤井孝政, 古井玲生, 堤 義文, 田中順子, 田中昌博. ハイブリッド型レジンクラウンへの追加築盛部分の接着強さに対する表面処理材の効果. 平成 27 年度日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会 2015. 11. 7 神戸市.
22. 山本真由, 鳥井克典, 安井由香, 杉立尚城, 吉川佑輔, 田中順子, 田中昌博. 開口時の口元写真における下顎大臼歯の金属色が注視点に及ぼす影響. 平成 27 年度日本補綴歯科学会関西支部総会ならびに学術大会 2015. 11. 8 神戸市.
23. 海田浩治, 本田義知, 橋本典也, 田中昌博, 馬場俊輔. ヒト脱分化脂肪細胞の骨芽細胞分化誘導にむけた *In vitro* での緑茶カテキンの応用. 第 37 回日本バイオマテリアル学会 2015. 11. 9 京都市.
24. 小正 聡, 田口洋一郎, 西崎真理子, 楠本哲次, 西崎 宏, 岡崎定司. チタン合金への濃アルカリ処理が硬組織形成誘導に与える影響について. 第 29 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2015. 11. 15 徳島市.
25. 堤 義文, 内橋賢二, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 実験的咬合干渉が唾液アミラーゼ活性に及ぼす影響. 第 29 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2015. 11. 15 徳島市.
26. 安井由香, 鳥井克典, 山本真由, 田中順子, 田中昌博. 若年者における食品の嗜好と視線との関連. 第 29 回日本口腔リハビリテーション学会学術大会 2015. 11. 15 徳島市.
27. 山本真由, 鳥井克典, 藤木 傑, 久保大樹, 田中昌博. スマイル時の口元写真における小臼歯の金属色が注視点に及ぼす影響. 第 26 回日本歯科審美学会学術大会 2015. 11. 23 東京.
28. 藤木 傑, 向井憲夫, 山本真由, 内藤 徹, 田中昌博. プロビショナルレストレーションを用いて情報伝達することでスマイルラインとの調和が得られた前歯部補綴の一症例. 第 26 回日本歯科審美学会学術大会 2015. 11. 23 東京.
29. 山村高也, 大河貴久, 伊東優樹, 藤井孝政, 田中昌博. PMTC がハイブリッド型レジンの表面粗さに与える影響. 第 34 回日本接着歯学会学総会・学術大会 2015. 12. 20 東京.
30. 伊東優樹, 大河貴久, 山村高也, 福本貴宏, 中川修佑, 藤井孝政, 田中昌博. 低温大気圧プラズマ処理が Y-TZP の表面性状に与える影響. 第 34 回日本接着歯学会総会・学術大会 2015. 12. 20 東京.

## 臨床症例報告

### 1) 印刷公表

1. 覺道昌樹, 向井憲夫, 田中順子, 田中昌博. 可撤性部分床義歯装着前後に超音波診断装置を用いて舌運動を観察した症例. 日本補綴歯科学会誌 2015 ; 7(1) : 55-60.

## 総説

1. 田中昌博, 佐藤正樹. ME 機器を用いた咬合接触解析. 日本歯科理工学会誌 2015; 34(3): 191-194.
2. 本田実加<sup>\*27</sup>, 伊東優樹, 大本勝弘<sup>\*28</sup>, 小椋麗子<sup>\*29</sup>, 斎藤未来<sup>\*30</sup>, 立川哲史<sup>\*31</sup>, 堤 義文, 米田博行<sup>\*20</sup>, 龍剣 蘭<sup>\*20</sup>, 岡田和樹<sup>\*30</sup>, 渡辺 明<sup>\*32</sup>, 小見山道<sup>\*27</sup>. Semmes-Weinstein フィラメントによる機械的触覚閾値, 疼痛閾値および圧痛計による圧痛閾値の測定. 顎口腔機能の検査・分析 -基礎と実践- 2015; 1: 72-75.
3. 大塚英稔<sup>\*32</sup>, 小飯塚仁美<sup>\*33</sup>, 飯泉智子<sup>\*34</sup>, 酒井翔悟<sup>\*35</sup>, 鈴木善貴<sup>\*</sup>, 辻 光順<sup>\*35</sup>, 中川修佑, 林宏和<sup>\*35</sup>, 森園 健<sup>\*36</sup>, 小川 徹<sup>\*20</sup>, 石原磯子<sup>\*37</sup>, 増田裕次<sup>\*37</sup>. 低周波マイクロホンにより記録した外耳道内圧の変化から顎運動を知る. 顎口腔機能の検査・分析 -基礎と実践- 2015; 1: 80-83.
4. 萬田陽介<sup>\*38</sup>, 上杉華子<sup>\*4</sup>, 覺道昌樹, 古志奈緒美<sup>\*39</sup>, 昆はるか<sup>\*33</sup>, 佐野祥美<sup>\*40</sup>, 塩谷洋子<sup>\*41</sup>, 柴本彩<sup>\*20</sup>, 白石 成<sup>\*20</sup>, 稲田絵美<sup>\*36</sup>, 真柄 仁<sup>\*35</sup>, 谷口裕重<sup>\*35</sup>, 堀 一浩<sup>\*35</sup>, 井上 誠<sup>\*35</sup>. 摂食・嚥下機能検査の面白さと難しさを知ろう. 顎口腔機能の検査・分析 -基礎と実践- 2015; 1: 88-91.
5. 小林 博<sup>\*42</sup>, 山本真由, 村上大輔<sup>\*36</sup>, 森田晃司<sup>\*41</sup>, 島 恵子<sup>\*43</sup>, 川野弘道<sup>\*41</sup>, 小見野真梨恵<sup>\*4</sup>, 平田敦俊<sup>\*38</sup>, 岡田大和<sup>\*4</sup>. 加速度計から見た咀嚼. 顎口腔機能の検査・分析 -基礎と実践- 2015; 1: 92-95.

## 著書

1. 田中昌博, 田中順子, 佐藤正樹, 鳥井克典. 共著. 冠橋義歯補綴学テキスト. 京都市: 永末書店 2015: 31-38, 131-137, 179-186.
2. 田中昌博. 共著. 顎口腔機能の検査・分析 -基礎と実践-. 鳴門市: 八木出版 2015: 1-6.
3. 田中昌博. 共著. 接着歯学. 東京: 医歯薬出版 2015: 53-56.

- 
- \* 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部顎機能咬合再建学分野
  - \*2 長崎大学病院総合歯科冠補綴治療室
  - \*3 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部口腔顎顔面補綴学分野
  - \*4 日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第1講座
  - \*5 北海道大学大学院歯学研究科口腔機能補綴学教室
  - \*6 北海道医療大学歯学部高度先進補綴学分野
  - \*7 岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座
  - \*8 鶴見大学歯学部有床義歯補綴学講座
  - \*9 新潟大学大学院医歯学総合研究科生体歯科補綴学分野
  - \*10 愛知学院大学歯学部高齢者歯科学講座
  - \*11 大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学分野
  - \*12 高歯科医院
  - \*13 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科歯科補綴学分野
  - \*14 東京歯科大学
  - \*15 東京医科歯科大学
  - \*16 九州歯科大学歯学部顎口腔欠損再構築学分野
  - \*17 明海大学
  - \*18 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科口腔顎顔面補綴学分野
  - \*19 北海道医療大学歯学部咬合再建補綴学講座
  - \*20 東北大学大学院歯学研究科
  - \*21 奥羽大学歯学部歯科補綴学講座
  - \*22 日本大学松戸歯学部歯学部口腔機能学講座
  - \*23 日本歯科大学大学院生命歯学研究科臨床口腔機能学
  - \*24 広島市総合リハビリテーション病院・歯科
  - \*25 九州大学
  - \*26 大阪大学
  - \*27 日本大学松戸歯学部顎口腔機能治療学講座
  - \*28 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部咬合管理学分野
  - \*29 東京医科歯科大学摂食機能保存学分野
  - \*30 北海道大学病院高次口腔医療センター
  - \*31 昭和大学歯学部全身管理歯科学講座歯科麻酔科学部門
  - \*32 明海大学歯学部機能保存回復学講座歯科補綴学分野
  - \*33 新潟大学大学院医歯学総合研究科包括歯科補綴学分野
  - \*34 北海道医療大学心理科学部言語聴覚療法学科
  - \*35 新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食嚥下リハビリテーション学分野
  - \*36 鹿児島大学大学院発生発達成育学講座小児歯科学分野
  - \*37 松本歯科大学大学院顎口腔機能制御学講座
  - \*38 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科口腔・顎・顔面機能再生制御学講座咬合・有床義歯補綴学分野
  - \*39 錦海リハビリテーション病院
  - \*40 朝日大学
  - \*41 広島大学大学院医歯薬保健学研究院応用生命科学部門先端歯科補綴学研究室
  - \*42 栄村国民健康保険栄村歯科診療所
  - \*43 北海道大学大学院歯学研究科口腔機能学講座口腔機能補綴学教室